

公表

放課後等デイサービス事業所における自己評価総括表

○事業所名	スポーツひろばプレイス高田馬場教室		
○保護者評価実施期間	2024年 11月 25日		~ 2024年 12月 20日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	95名	(回答者数) 31名
○従業者評価実施期間	2024年 11月 25日		~ 2024年 12月 27日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8名	(回答者数) 8名
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 3月 3日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	支援開始前には職員間で必ず打合せを行っている。	事前の打ち合わせ前には前回の振り返りや、今後の目標、児童の注意事項などを書き出し、共有ができるように準備を行っています。	様々な視点を取り入れるため、他事業所や第三者の目に触れる機会を作り、支援内容や取り組みが同じものになってしまうようにする機会を設けるなど
2	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保している。	月に一度事業所の職員が集まり授業の練習や、個々のスキルを上げるための取り組みを行っている。	月によっては参加の難しい日程もあるため、全体ができるだけ参加できるよう事前の準備や、周知把握を行っていく。
3	運動プランを作成し療育を行っている。	子どもたち一人ひとりに合わせた活動内容を行っている。	・取り組みの中で改善できるものを考え新しいものを提供できるように取り組む。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討する機会が少ない。	フィードバックなどを行い随時確認を行っているが、そのなかで過去に合った課題などを掘り出し、職員間で共有をするなどの機会がない。	過去のヒヤリハットなどの事例をだし、そのような場面でどのような対応が必要になるかなど、フィードバックや事前の打ち合わせの中共有を行う機会を作る。
2	家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行う機会がない。	面談や相談を随時受け付けているが口頭で周知する機会は少なく、こちらから声をかけることが多い。	気軽に声をかけやすいよう施設の予約時
3	父母の会などの活動支援や、保護者間での交流の機会が少ない。	・保護者からの要望がない。 ・日程や場所などの確保が難しい。	保護者様からの要望があった際には検討できる体制を整えてお